

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年11月9日

計画の名称	田野畑村における循環のみちの実現																																
計画の期間	平成27年度(1年間)					交付対象	田野畑村																										
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																																
計画の成果目標(定量的指標)	①アクションプラン策定率を0%(H27当初)から100%(H27末)にする。																																
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="3">① アクションプラン策定率 策定済みのアクションプラン数/策定すべきアクションプラン数</th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th colspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H27当初)</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値 (H27末)</th> <th>上段:分子 (H27当初)</th> <th>下段:分母 (H27末)</th> </tr> <tr> <td>0%</td> <td></td> <td>100%</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </table>											① アクションプラン策定率 策定済みのアクションプラン数/策定すべきアクションプラン数	定量的指標の現況値及び目標値			備考		当初現況値 (H27当初)	中間目標値	最終目標値 (H27末)	上段:分子 (H27当初)	下段:分母 (H27末)	0%		100%	0	1					1	1
① アクションプラン策定率 策定済みのアクションプラン数/策定すべきアクションプラン数	定量的指標の現況値及び目標値			備考																													
	当初現況値 (H27当初)	中間目標値	最終目標値 (H27末)	上段:分子 (H27当初)	下段:分母 (H27末)																												
	0%		100%	0	1																												
				1	1																												
全体事業費	合計 (A+B+C)	6百万円 6百万円	A	6百万円 6百万円	B	0百万円 0百万円	C	0百万円 0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	上段:計画 下段:実施 0.0% 0.0%																							
事後評価																																	
○事後評価の実施体制、実施時期																																	
事後評価の実施体制						事後評価の実施時期																											
田野畑村建設第一課内で事後評価を実施。						平成28年11月																											
						公表の方法																											
						田野畑村ホームページにて公表																											
1. 交付対象事業の進捗状況																																	
交付対象事業																																	
A 下水道 上段:計画 下段:実施																																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考																
											H27	H28	H29	H30	H31																		
田野畑処理区																																	
A-1-1	下水道	過疎	田野畑村	直接	-	全種	全種	効率的汚水処理整備計画	アクションプラン策定 アクションプラン策定	田野畑村						6																	
											6																						
											6																						
											6																						
B 関連社会資本整備事業																																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考																
											H27	H28	H29	H30	H31																		
合計																																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																						
C 効果促進事業 上段:計画 下段:実施																																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考																
											H27	H28	H29	H30	H31																		
合計												0	0																				
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																						

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・アクションプラン策定を行うことにより、今後の効率的な汚水処理事業推進のための計画策定ができた。		
II 定量的指標の達成状況	指標① (アクションプラン策定)	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因
			1/1	
		最終実績値	100%	
			1/1	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				
3. 特記事項 (今後の方針等)				
・今回策定を行ったアクションプランに基づき、今後、汚水処理施設の効率的な普及を図る。				